

# 8月めだかだより

上志佐保育所 TEL72-0048 FAX72-0091 平成27年8月1日発行

★ホームページ・ツイッターを開設しました★ <http://kamishisa.chu.jp> Twitter 時々更新中♪

暑中お見舞い申し上げます 平成27年 盛夏

長い長～い梅雨がやっと明け、キラキラとまぶしい太陽の季節「夏」がやってきました。子どもたちは、歓声を上げながら元気いっぱい水遊びを楽しんでいますよ。

熱中症が大変心配なこの季節、こまめに水分補給をし、水遊びをたっぷり楽しんだ後は、ゆっくり休息を取りながら暑い夏を健康に過ごしたいと思います。

おうちの皆さんも熱中症にはご用心!!どうぞご自愛下さいね。



## 今月の保育目標

### きりん(5) ぱんだ(4)

- \* 友だちと関わりながら夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
- \* 休息を十分に取り、健康に過ごす。

### うさぎ(3)

- \* 水分や休息を十分に取り、暑い夏を元気に過ごせるようにする。
- \* 自分の思いを伝えながら、気の合う友だちや異年齢児と好きな遊びを楽しむ。

### りす(2)

- \* 夏の生活のし方や健康に必要な習慣を身につける。
- \* 保育者や友達と関わりながら、全身を使って夏ならではの遊びを楽しむ。

### ひよこ(1)

- \* 休息を十分にとり、安定した生活リズムの中で元気に過ごす。
- \* 保育士や友だちと一緒に水遊びを楽しむ。

### ひよこ(0)

- \* 衛生的な環境の中で快適に過ごす。
- \* 自然に触れながら夏ならではの遊びを楽しむ。

## 今月の行事予定

日	曜	行 事
1	土	きりんぐみミニキャンプ 上志佐ふれあい夏祭り
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	県民祈りの日
10	月	
11	火	
12	水	ﾌｰﾙ休み期間
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	身体計測
18	火	
19	水	和太鼓指導
20	木	誕生会
21	金	避難訓練・ﾌｰﾙ終わり
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	交通教室
27	木	
28	金	子育て支援・英語教室
29	土	
30	日	
31	月	

### 「熱中症?」そのときに

子どもたちが大好きな夏ですが、熱中症には注意を。子どもに異変があったら、すぐに手当てをして重症化を防ぎましょう。

①

涼しい場所に移動する

風通しのよい日陰や涼しい室内に連れてゆき、服のボタンやベルトを外す。

②

体を冷やす

ぬらしたタオルで体をふき、うちわや扇風機の風を当てて体にこもった熱を逃がす。

③

水分を少しずつ与える

麦茶や子ども用のイオン飲料などをひと口ずつ与える。一度に飲ませず、様子を見ながら。

❗ 注意! ❗

39℃以上の発熱があり、ぐったりして意識がないときは救急車を呼びます

## 7月のめだかっ子たちのまつり

### 楽しかったね!夏まつり

～ご協力ありがとうございました～

この日は、朝からあいにくの雨…お父さん方には朝からソーメン流しの竹の準備、また、みんなが濡れないようにとブルーシートを張ったり、テントを組み立てたり…会場設営など沢山のお手伝いを頂きました。

また、食材の提供や切込み、等々、おうちの皆様にはいろいろな面でのご協力本当にありがとうございました。保育所を巣立った小学生のお友達など懐かしい顔も…お蔭さまで沢山の方にご参加いただき、子ども達も楽しい時間を過ごせた様です。最後まで子ども達の笑顔でいっぱいの素敵な夏祭りでした。



職場体験で志佐中学校より3名の生徒が来所。お姉さんに遊んでもらいとっても嬉しそうでしたよ。

いつもよりたくさん回してま～す!!

保育所では苦情の受付窓口を設け、解決に当たっております。保育所に対して苦情、要望など、ご意見などがありましたら、ご遠慮なく申し出ください。これまで苦情の申し出はあっておりません。

## 8月9日は県民祈りの日です

### 平和について考えてみませんか?

8月9日は何の日?と尋ねられると、長崎県民の私たちは「長崎に原爆が投下された日」と答える忘れてはならない日。8月6日は広島で原爆が投下され、そして8月15日は終戦記念日・・・8月は、平和について触れる機会が多い月でもあります。

戦後から今年で70年。遠い遠い昔の出来事のような戦争ですが、今でも、世界のどこかで戦いがあり、多くの尊い命が奪われています。また、最近日本でも国会で安全保障関連法案が閣議決定したり・・・日本の未来が不安で、平和のあり方について考えさせられる今日この頃です。戦争は非人道的で、人間にとってはいちばん悲しいこと・・・

今の平和と繁栄が、多くの尊い命のおかげで成り立っていることを忘れずに、戦争によって亡くなられた方々に弔意を示すととともに、再び悲劇を繰り返さないため、そして幼い命を守るためにも、大人が平和について考える日でもありたいものです。

子どもたちの未来がいつまでも平和であることを祈りつ

